

岐阜支部連絡会・研修会

開催日時 令和元年5月12日（日）
 開催場所 岐阜県総合医療センター 講堂
 参加者 34名
 開催内容 講演 【チャンス到来！総合事業はPTの出番だ！】 + GW
 講師 岸本泰樹 先生



(株式会社Think Life Life up可児)
 (公社 岐阜県理学療法士協会理事 社会局長)

GW 医療施設からの連携について

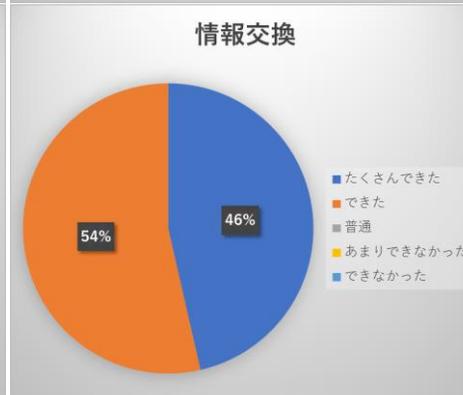
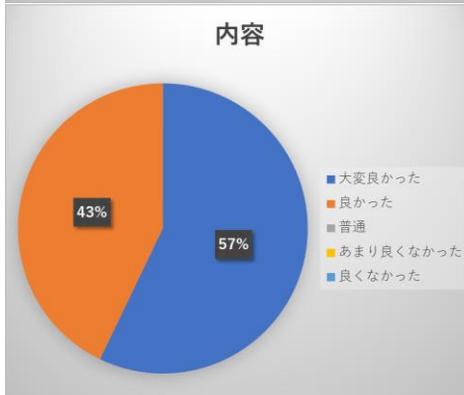
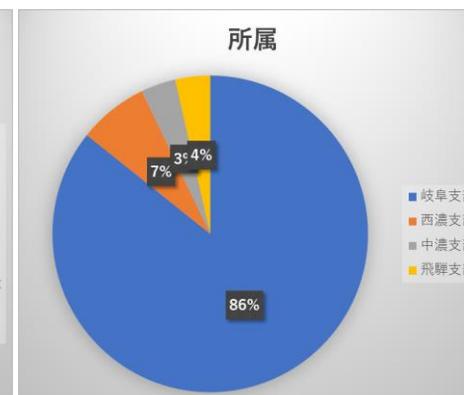
【自由記載】

岸本先生より介護予防・日常生活支援総合事業に関して、概要から実際の現場状況について講義をしていただきました。医療保険、介護保険以外での困っている高齢者にスポットを当て、シルバーリハビリ体操や買い物支援を実施しており、積極的に市町村事業に関わることや独立、事業の拡大も視野に入れて活動してほしいとの講演でした。その中で、県士会に依頼がかかっているものもあるので、連携を取りたいとの意見をいただきました。

GWではすでに行っている事業についてや、今後発展していくのか？等の実際の現場での疑問や展望についての質問に答えていただくことができました。



医療施設からの連携についてGWでは退院前カンファレンスに召集されれば参加していきたいとの思いや、難しい場合には情報提供書を確認したいとの意見があった。その中で、今後の課題や退院後にリハビリ継続が必要であることを伝えてほしいとの要望があった。また、退院前訪問での住宅改修では生活の中で変更していくことが難しいため、できる限り福祉用具貸与で対応できるような工夫をして自宅退院後、訪問リハにつなげてほしいとの要望もあった。



アンケートでは内容は良かったという意見の一方、二次医療圏でなく市町村単位まで分けてほしい、顔を合わせる機会が少ない、研修会の開催・内容についてわかりにくい等の意見をいただきました。来年度以降の研修会に参考にさせていただきます。

アンケートやGWでの意見は医療施設を対象とした研修・連絡会へ伝達していこうと思います。

文責 岐阜支部 小林 弘明